藤沢市 高潮ハザードマップ

広域版

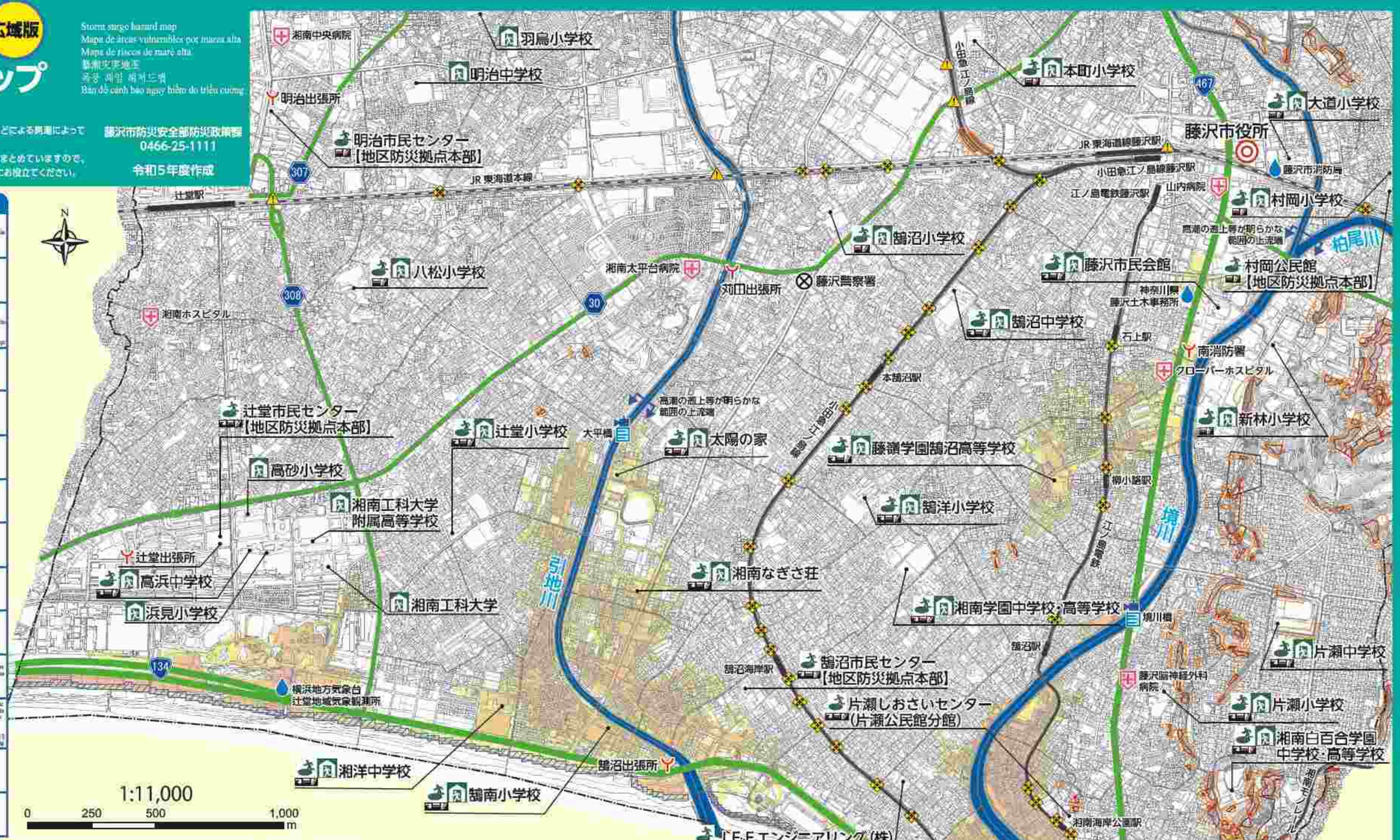
Storm surge hazard map
Mapa de áreas vulnerables por marea alta
Mapa de riscos de maré alta
藤潮灾害地图
番号 潮汐 潮州三角
Bản đồ cảnh báo nguy hiểm do triều cường

高潮ハザードマップについて

「藤沢市高潮ハザードマップ」は、台風に伴う暴風や低気圧などによる高潮によって被害を受けるおそれのある区域を示したものです。
また、指定緊急避難場所や高潮に対する備えなどについてまとめていますので、日頃からご家庭や地域の方と話し合っていただき、被害軽減にお役立てください。

藤沢市防災安全部防災政策課
0466-25-1111

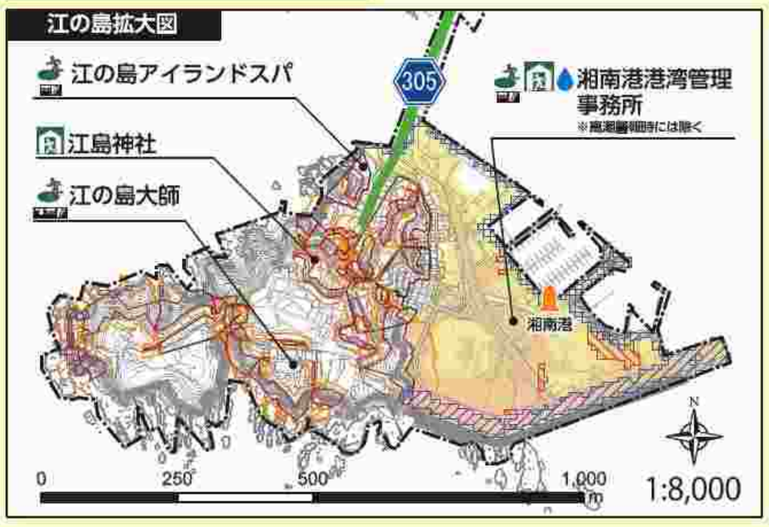
令和5年度作成



施設の凡例

- 指定緊急避難場所（高潮・洪水・がけ崩れ）
- 指定避難所
- 【地区防災拠点本部】
- 消防署（分署・分遣所）
- 警察署
- 医療機関
- 雨量観測所
- 水位観測所
- 河川監視カメラ
- 踏切
- 道路冠水注意箇所
- 高潮の遡上等が明らかな範囲の上流端
- 潮位観測所
- 町丁目界

江の島拡大図



想定する台風の規模

中心気圧	910hPa(室戸台風)
暴風半径	75km(伊勢湾台風)
移動速度	73km/h(伊勢湾台風) 20、30、50km/h (相模灘沿岸で被害が発生した台風)

藤沢市の浸水面積、最大浸水深、浸水継続時間最大値
浸水面積2.0(平方キロメートル)
最大浸水深3.0(メートル)
浸水継続時間 最大値73(時間)

高潮浸水想定区域※
高潮最大浸水深
Storm surge maximum inundation depth
Profondeur de inundation maximale par marée alta
Profundidad máxima de alagamiento debido a marea alta
最高浸水深度
ชั่วโมงน้ำท่วมสูงสุด
Độ sâu ngập tại đó do do triều cường

- 5.0m以上～10.0m未満（市域内に該当箇所なし）
- 3.0m以上～5.0m未満
- 1.0m以上～3.0m未満
- 0.5m以上～1.0m未満
- 0.3m以上～0.5m未満
- 0.01m以上～0.3m未満

土砂災害警戒区域等
- 土砂災害特別警戒区域（急傾斜）
- 土砂災害警戒区域（急傾斜）
- 急傾斜地崩壊危険区域

指定緊急避難場所
指定緊急避難場所は、災害が起きた直後など、安全確保のために避難する場所です。

指定避難所
指定避難所は、災害によって自宅での生活などが困難になった際に、一時的に避難生活をする場所です。

要配慮者利用施設については、「藤沢市地域防災計画」の各論Ⅱ第3部「第19章 要配慮者利用施設の名称及び所在地」を参照ください。
https://www.city.fujisawa.kanagawa.jp/bousai/bosai/talsaku/keikaku/tikibousaikeikaku.html

家屋倒壊等氾濫想定区域※
- 越波
- 氾濫流

House destruction high-risk flood zone
Área con peligrosa de destrucción con alto riesgo de derrumbe de casas
Zona processa a transbordamento com risco de desabamento de casas
母屋倒壊等危険区域区
บ้านพังทลายพื้นที่เสี่ยงน้ำท่วม
Khu vực dự báo bị tràn gây sập đổ nhà cửa

※一般的に家屋倒壊等氾濫想定区域及び堤上部の浸水が想定されている区域が早期の立退き避難が必要な区域とされています。

各種ハザードマップの作成状況

藤沢市では、高潮ハザードマップのほかに、地震、津波、土砂災害・洪水のハザードマップを作成しています。
また、総合的な防災知識の向上を目的とした「ふじさわ防災ナビ～いま、わたしたちにできること。～」を作成していますので、併せてご確認ください。

藤沢市防災安全部防災政策課（令和6年3月作成、令和7年3月増補）
作成したハザードマップには、背景図として都市計画図（令和2年度作成）を使用しました。

高潮とは

高潮発生の仕組み

高潮とは、台風や発達した低気圧の接近により潮位（海水面）が高くなる現象です。主な原因としては次のとおりです。

①気圧低下による吸い上げ

台風や低気圧の中心では気圧が周辺より低いため、気圧の高い周辺の空気は海水を押し下げ、中心付近の空気が海水を吸い上げるように作用する結果、海面が上昇します。気圧が1hPa（ヘクトパスカル）下がると、潮位は約1cm上昇すると言われています。

②風による吹き寄せ

台風や低気圧に伴う強い風が沖から海岸に向かって吹くと海水は海岸に吹き寄せられ、海岸付近の海面が上昇します。風速が2倍になった場合、海面上昇は4倍となります。

高潮と津波の違い

高潮と津波は、発生要因が違うため、波長（波の周期）や特徴が異なります。

高潮とは

発生要因
台風や発達した低気圧により発生
波長（波の周期）
数mから数百m程度

特徴　海面の表面だけが動く。海面が徐々に高くなる。

高潮
台風や発達した低気圧による高潮
津波と高さが同じでも、波浪は波長が短いため一つ一つの波により加わる力は小さく沿岸で砕け散る。

波長が短い（数m～数百m）

津波とは

発生要因
海底で起きる地震により発生
波長（波の周期）
数kmから数百km程度

特徴　海底から海面までのすべての海水が巨大な水の塊となって沿岸に押し寄せるため破壊力が凄まじい。

津波
地震による津波
巨大な水の壁となって長時間力が加わる。
陸上のものを破壊しながら、内陸まで一気に浸水する。

波長が長い（数kmから数百km程度）

高潮発生時に注意すべき事項

高潮が発生した場合、海水が陸地へ流れ込み浸水による被害を起こします。特に、次のような時間や場所には気を付けましょう。

海岸近くの低地

海岸近くの低地では、高潮による浸水被害が起こる危険性が高くなります。

湾の奥部や河口部

湾の奥は吹き寄せられた海水が集まり、水位が上がります。河口部では高潮と洪水が重なる危険性があります。

大潮の満潮時

台風の接近時に最も潮位の高くなる大潮の満潮時と台風の接近が重なった場合、高潮の危険性も高くなります。

避難行動

正確な情報収集と自主的な避難を

ラジオ・テレビ・インターネットで最新の気象情報、災害情報、避難情報に注意しましょう。雨の降り方や浸水の状況に注意し、危険を感じたら自主的に避難しましょう。

避難の呼びかけに注意を

危険が迫ったときには、市や消防団から避難の呼びかけをすることがあります。呼びかけがあった場合には、速やかに避難してください。

立退き避難（水平避難）

河川の近くや浸水深が大きくなる地域、土砂災害のおそれのある地域など、そこにいることが危険な場合は、避難所などへ立退き避難をしましょう。立退き避難（水平避難）は災害が発生する前に行うことが重要です。

屋内安全確保（垂直避難）

災害の危険がない屋所または影響が少ない場所や、屋外へ出ることが危険な場合は、避難するタイミングに応じて自宅に留まりより高いところへ移動するなど、屋内安全確保（垂直避難）をしましょう。

みんなで助け合って避難を

避難するときは、複数で行動し、隣近所のお年寄りや手助けが必要な方に声をかけ、協力して避難しましょう。

動きやすい格好での避難

長靴やサンダルは危険です。運動靴をはき、両手が自由になるよう持ち物はリュックサック等に入れて避難しましょう。

流れのある場所は近づかない

ゆっくりとした流れでも、ひざの高さになると危険です。河川や用水路など流れのある場所に近づかないようにしましょう。橋にも注意が必要です。

浸水している場所は注意が必要

浸水している場所は足元が見えず側溝などに転落するおそれがあり危険です。長い棒などで確認しながら歩きましょう。

高潮情報

神奈川県では、高潮による災害の発生を特に警戒すべき水位として「高潮特別警戒水位」を設定しました。
験潮所の水位がこの水位に達した場合、県は「高潮氾濫発生情報（警戒レベル5相当情報）」を発表します。台風による強風や大雨、またはすでに高潮発生が予想されるため、立退き避難は危険な場合があります。状況に応じた避難行動をとりましょう。

藤沢市の高潮特別警戒水位はT.P.+1.20m（小田原験潮所）

警戒レベル相当情報	気象情報	情報の意味	住民の皆さんが取るべき行動
2～3相当	高潮注意報	台風や低気圧等による異常な海面の上昇により、災害が発生するおそれがあると予想したときに発表	自らの避難行動を確認し、状況に応じて避難！
4相当	高潮警報	台風や低気圧等による異常な海面の上昇により、重大な災害が発生するおそれがあると予想したときに発表	危険な場所から全員避難！
4相当	高潮特別警報	数十年に一度の台風や同程度の暴風低気圧により、高潮になると予想される場合に発表	危険な場所から全員避難！
5相当	高潮氾濫発生情報	験潮所の水位が災害の発生を特に警戒すべき水位として設定した「高潮特別警戒水位」に達した場合に発表（いつ氾濫してもおかしくない、または氾濫の発生時）高潮氾濫発生情報は神奈川県が発表します	緊急的に屋内等での安全確保（浸水深以上のフロア等で安全を確保）

日頃の備え

安全な避難経路の確認

避難所までの経路（避難経路）は、あらかじめ自分たちで決めておき、安全に通行できるかを確認しておきましょう。

避難訓練について

いざという時に落ち着いて行動できるように地域などの避難訓練に積極的に参加し、日頃から心構えをしておきましょう。藤沢市では、総合防災訓練や防災フェアなどを行っています。

非常用持出品、備蓄品の事前準備

避難するときの荷物は必要最低限とし、事前に準備しておきましょう。備蓄品は最低3日分、できれば7日分用意しておきましょう。

避難時の服装

もしも一時避難をすることになった場合は、動きやすく、安全な格好で、2人以上で歩いて避難しましょう。

コラム　高潮と台風

「台風」は高潮を引き起こす要因である「低気圧」と「強風」を併せ持っています。
台風の接近が予想される場合、高潮発生の可能性が高くなりますので注意が必要です。

台風と進路

台風と進路の関係

台風は進行方向に対して右側の風が強く、吹き寄せ効果による高潮が発生しやすくなります。

避難時の情報

■避難所（自宅近くの避難所を記入しておこう）

	名　称	所在地
指定緊急避難場所		
指定避難所		
家族の集合場所		

■非常時の連絡先（家族や親戚、大切な人の情報を記入しておこう）

氏　名	勤務先・学校	所在地	電話番号	最寄りの避難所

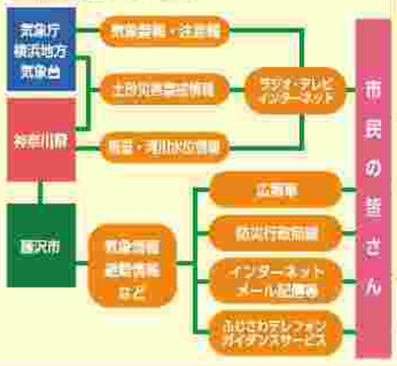
警戒レベルと防災気象情報

警戒レベル	状況	住民の皆さんが取るべき行動	避難情報等	防災気象情報（警戒レベル相当情報）洪水の情報（河川）	土砂災害の情報	キキクル（危険度分布）	高潮情報
1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報	—	—		
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認	大雨・洪水注意報	氾濫注意情報	—	注意（注意報級）	高潮注意報
3	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難	高齢者等避難	氾濫警戒情報 洪水警報	大雨警報（土砂災害）	警戒（警報級）	高潮注意報（高潮警報に切り替える可能性が高い）
4	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難	避難指示	氾濫危険情報	土砂災害警戒情報	危険	高潮警報（または高潮特別警報）
〈警戒レベル4までに必ず避難！〉							
5	災害発生又は切迫	命の危険 直ちに安全確保！	緊急安全確保	氾濫発生情報	大雨特別警報（土砂災害）	災害切迫	高潮氾濫発生情報

※気象庁は、住民らの避難の判断を下す際に参考となるように気象条件に「警戒レベル（3～5）相当」というように「相当」という表現を用いて発表しますが、市では、市内の状況を見極めて避難情報を発令するため警戒レベルと警戒レベル相当は必ずしも一致しません。

情報の伝達と入手先

避難の判断をするために、大雨や台風が発生したときはテレビやラジオ、インターネットなどを利用して自主的に情報を入手しましょう。市から避難情報が発令された場合はすみやかに避難行動を開始してください。



テレビ
- ●ジェイコム湘南
  地上波デジタルのテレビ留守で「d ボタン」を押すと気象情報や災害情報などご覧になれます。
- ●防災行政無線（屋外にいる方）
  緊急時の避難情報や災害情報、気象情報などの情報を迅速に発表します。防災行政無線の内容は、テレフォンガイダンスサービスやハザードにて確認ができます。
- ●ふじさわ防災ナビ 防災インフォメーションQ
  避難情報や災害情報などを確認できます。
- ●藤沢市防災気象情報 https://www.micosite.jp/fujisawa/
- ●X（旧ツイッター） https://x.com/Bousai_Fujisawa
- ●LINE: https://www.city.fujisawa.kanagawa.jp/dss/line_fujisawacity.html

ラジオ
- ●レディオ湘南:FM83.1Mhz
  【防災ラジオ】市では、防災行政無線と連動してレディオ湘南から発信される緊急割込放送を自動受信できる防災ラジオを有償で販売しています。

藤沢市
- ●メール配信サービス ふじさわメールマガジン
- ●ふじさわテレフォンガイダンスサービス
  （防災行政無線の内容を電話で聞くことができます。）
  TEL:050-5536-7060※通話料は、利用者の負担になります。
- ●防災アプリ「ハザードン」
  スマホから文字と音声で災害情報をキャッチ
- ●エリアメール・緊急速報メール
  エリアメール（NTTドコモ）・緊急速報メール（KDDI、ソフトバンク、楽天モバイル）

神奈川県
- ●災害情報ポータル
  神奈川県内の河川の水位情報や雨量を確認できます。
  https://www.bousai.pref.kanagawa.jp
- ●土砂災害情報ポータル https://dosyasaigai.pref.kanagawa.jp
- ●雨量水位情報
  神奈川県内の河川の水位情報や雨量を確認できます。
  https://www.pref.kanagawa.jp/sys/suibou/web_general/suibou_joho/

国
- ●気象庁「防災情報」
  天気予報や気象の警報・注意報、台風情報のほか、キキクルや災害情報を配信しています。
  https://www.jma.go.jp/jma/menu/menuflash.html
- ●横浜地方気象台 https://www.data.jma.go.jp/yokohama/
- ●国土交通省「防災情報提供センター」
  国土交通省が保有する防災情報を集約して、わかりやすく提供しています。
  https://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/

災害用伝言ダイヤル（171） 電話で声の伝言を残すことができます。安否の連絡にご活用ください。
※録音された伝言は、連絡をとりたい方の被災電話番号を知っているすべての人が聞くことができます。

伝言の録音 171 ▶ 1 ▶ 相手の電話番号 ▶ 固有を入れる　伝言の再生 171 ▶ 2 ▶ 相手の電話番号 ▶ 伝言を聞く

災害用伝言板 web171、携帯電話各社のサイトから安否情報を登録できます。（災害用伝言板 ○検索）

藤沢市地域防災計画について
https://www.city.fujisawa.kanagawa.jp/bousai/bosai/talsaku/keikaku/tikibousaikeikaku.html